

平成 30 年 7 月 31 日

福島信用金庫 総合企画部

福島市音楽堂・ネーミングライツ・パートナー承認について

平成 30 年 7 月 31 日（火）福島市役所に於いて、木幡浩市長から「ふくしん音楽堂」のネーミングライツ・パートナー承認証をいただきました。
福島市の音楽文化発信のシンボルである音楽堂について提案を行い、平成 31 年 4 月から 5 年間「ふくしん夢の音楽堂」のネーミングが使用されます。



1. 「音楽堂のネーミングライツ」を提案した理由

福島市音楽堂は昭和 59 年 3 月にオープンした音楽専用ホールで、デンマーク製パイプオルガンを備え、声楽アンサンブルコンテスト全国大会など各種全国大会も開催される、福島市のシンボリックな存在となっています。福島市が生んだ名誉市民である偉大な作曲家古関裕而を称える記念館が音楽堂に隣接しており、東京オリンピックを 2 年後に控え、文化の薫りがする音楽都市、福島市を全国へ発信することで、福島市の芸術文化の振興に貢献して参りたいと考え提案を致しました。

2. 「ふくしん夢の音楽堂」のネーミングの由来

音楽都市・福島市のコンサートホールとして、地元の青少年はもとより全国の音楽を愛する皆さんに「夢のある音楽」を届けるコンサートホールとして発信していきたい思いから、「ふくしん 夢の音楽堂」と命名しました。

3. 「どのような音楽堂にしたいか」

福島市が誇る音楽堂のイメージを大切に福島市と音楽堂と一緒に連携することで、福島市の文化芸術の振興に貢献して参ります。福島信用金庫は、福島市と連携協定を締結しておりますので、「ふくしん夢の音楽堂」を活用して、福島市が青少年の音楽教育のメッカとなるように福島市と協力して参りたい。